

ギャラリー



まちあい館正面



まちあい館入口



まちあいボックス



うたごえ一番地



まちあいポケットパーク



写経を親しむ会



陶芸教室



ミニ文化資料展

「まちあい館」利用ガイド

- ◆開館時間：平日 午前10時～午後5時
休館日：土・日・祝日及び年末年始
(イベント・クラブ活動開催時はこの限りではありません)
- ◆館内はどなたでも休憩できます。
- ◆まちあいボックス
手作りの展示や企業の宣伝など
- ◆絵画や短冊等の展示
- ◆会議や趣味・同好会の集まりなど
利用時間午後6時～9時30分まで
- ◆まちあいポケットパーク 庭でくつろげます
- ◆その他利用についてお気軽にご相談ください。

『まちあい館』の運営は
NPO法人USの正会員並びに賛助会員の会費と、
USの目的に沿った事業収入によって運営されて
います。
賛助会員の会費は、個人会員 年間3,000円
法人・団体会員 年間10,000円です。

案内図



特定非営利活動法人US

事務局

〒367-0041 埼玉県本庄市駅南 2-21-38
TEL 0495-24-1485 FAX 0495-21-4702

まちあい館

〒367-0053 埼玉県本庄市中央 1-1-1
TEL・FAX 0495-24-2380

ひともまちも元気になる

まちあい館

トホクラシ&トモクラシ



from us to son

N P O
特定非営利活動法人 **アス US**

トホクラシ&トモクラシ

人と人との最初のつながりは家族です。そして家族の住む家の外には、人とのつながりがあり地域とのつながりがあります。まちは人がいて、人と人が行き交ってつくりられます。どんなにきちんと整備され、立派な建物があっても人がいなければ何も生まれません。人は、人と人がともに暮らす環境の中で育ち、様々な係わり合いを持ちながら生活をしています。



そして年をとっても、病気になっても、一人になっても住みなれたまちで、住みなれた我が家でできるだけ生活をしていきたいという思いがあります。同時に社会の変化や進歩についていけるだろうか、一人になることへの、一人であることへの不安な思いもあります。社会生活は法や制度で守られる安心と共に、人と人が信頼で結ばれる安心も必要です。

まちは広がりすぎました。郊外の開発はまちの機能をぼやかしています。便利になっていく分、不安を感じている人たちがいるのです。私たちは歩いて生活を楽しむことのできる地域づくり「トホクラシ」(徒歩暮らし)、共に助け合うことのできる地域づくり「トモクラシ」(共暮らし)を提唱いたします。

「まちあい館」

『まちあい館』は誰でも気軽に立ち寄れるまちのたまり場です。そして「自分のしたいこと」「自分のできること」を応援し、ひとまも元気になるように地域に役立つ『地域ホーム』を目指しています。



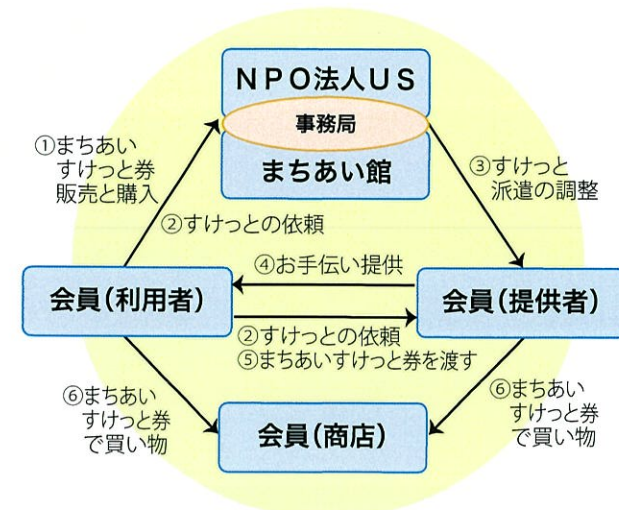
『まちあい館』の行事

- うたごえ一番地（歌声喫茶）毎月第2日曜日
- 名曲らんぶる（名曲入門）毎月第3土曜日
- 写経を親しむ会 毎月第2・4土曜日
- 悠遊倶楽部（頭の体操）毎月第1土曜日
- よいまち酒場（会員親睦）毎月第4金曜日夜
- 井戸端塾…シリーズ昭和を懐かしむなど
- 縁側塾…手作り味噌講習やお月見会など
- 原っぱ塾…近隣の自然やまちの探検など

その他いろいろな活動を応援しています。

「まちあいすけっと」

『まちあい館』では、ふれあいから助け合いへ、住みなれた地域で元気に楽しく、そして少しでも安心して暮らし続けられるように、会員相互の助け合いの仕組み「まちあいすけっと」事業を展開しています。



例えば生活用品の買物代行、付き添い、簡単な縫い、電球交換など日常生活で困った時に助け合う仕組みです。そして「頼む人」(利用者)「頼まれる人」(提供者)の間で利用されるのが「まちあいすけっと」券です。券は、登録をいただいた会員皆様の店舗等で【買物券】として利用できます。

「まちあいすけっと」事業は日常生活の安心を提供すると共に、元気な人たちがすけっととなって自らの経験や知識を生かし、さらに店舗等との連携によって、まちの活性化にもつながる「ひとまも元気になる」事業です。

「まちあいすけっと」事業は埼玉県の「地域支え合いの仕組み推進事業」として実施しています。